

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/10/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.67	-0.04
JPY/THB	0.2137	-0.0002
USD/JPY	152.88	0.02
EUR/THB	38.04	0.03
EUR/USD	1.1645	0.0018
USD/CNH	7.109	-0.017
SGD/THB	25.20	0.01
AUD/THB	21.42	0.12
USD/INR	88.24	0.39
USD Index	98.78	-0.17

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,001.9	-116.5
WTI (Oil)	61.31	-0.19
Copper	11,029.0	66.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,323.52	9.61
NIKKEI (JP)	50,512.32	1212.67
DOW (US)	47,544.59	337.47
S&P500 (US)	6,875.16	83.47
SHCOMP (CN)	3,996.95	46.63
DAX(GER)	24,308.78	68.89

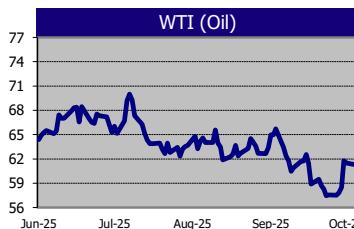
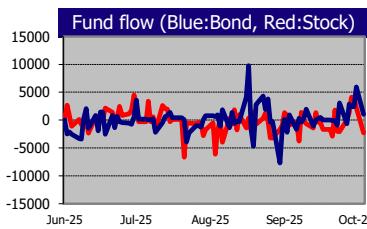
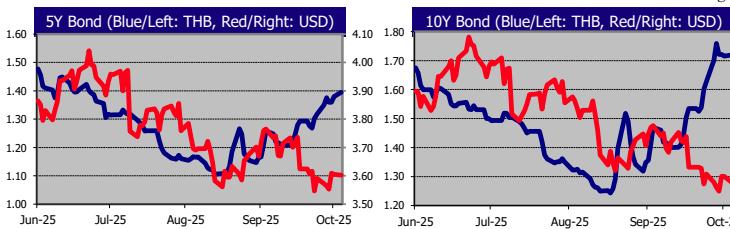
Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.395	0.015
10Y (THB)	1.719	0.003
5Y (USD)	3.602	-0.004
10Y (USD)	3.980	-0.021

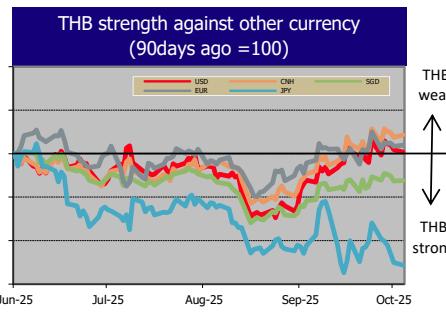
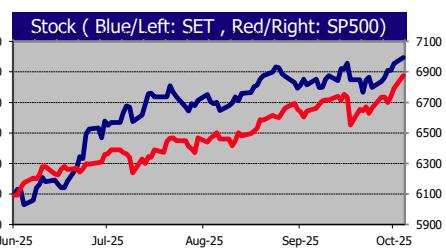
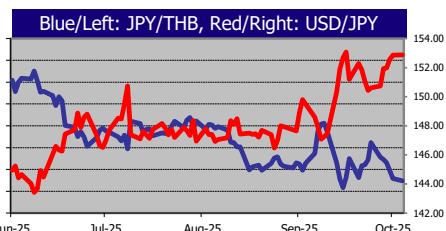
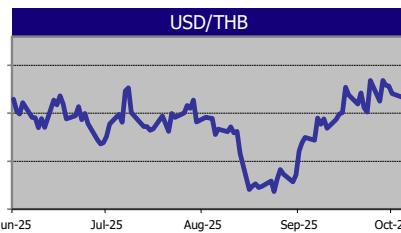
Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,302)	-4540.0
Bond net flow	1,039	-4904.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



MIZUHO



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

昨日のドルバーツは32.60バーツ台前半で取引を開始すると、序盤はドル買いの展開。タイ財務省発表の9月貿易収支(通関ベース)が予想外に黒字であることが発表されるも、ドルバーツに特段の動きは見られず、NY時間入りにかけて同水準で売り買い交錯。その後、米主要株価三指数の史上最高値更新等を背景にドル買いが優勢となり、32.70バーツ台後半まで上昇するも、午後は米金利が上昇幅を縮小する動きが重しとなり、32.60バーツ台半ばまで反落し、そのままの水準で取引終了。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は153円台前半で取引開始。米中貿易対立の緩和期待や高い内閣支持率を背景とする「高市トレード」再燃などから底堅く推移する株式市場を横目に、153円を挟んで売り買い交錯する展開。日銀10月会合における利上げ見送り報道から円売り優勢で推移し、一時153円台前半まで上昇する場面も見られた。153円近辺で欧洲時間に渡ると、円売りが優勢の中152円台後半から153円近辺のレンジで取引され、152円台後半でNY時間に渡った。株価上昇等を背景にドル買いが優勢となり、153円台前半まで上昇。午後は米金利が上昇幅を縮小する動きが重しとなり、152円台後半まで反落し、そのままの水準で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

先週金曜日のシリキット王太后崩御を受け、タイ当局は半旗30日、王室・官公庁に1年の服喪を要請した。ただし、民間イベント等への全面的な禁止ではなく、観光庁(TAT)も「タイは通常どおり開放されており、観光・交通・商業活動も継続している」とし、11月1日から予定されたTAT主催の「Vijit ChaoPhraya 2025」についても開催の延期を発表した。

2016年のブミポン前国王崩御の際の経済への影響としては、広告において約46億バーツ程度の出稿が取りやめられたとの試算があるほか、国王の健康不安報道でバーツが弱含み、株式市場も下落するなど市場に動搖が見られた。その後、秩序ある承継への安心感が広がるとSET指数は反発し、観光についても直後に到着者数が減少したものの、持ち直した。今回については週末の間に各種発表がなされたこともあると、週明けの市場では大きな動搖は見られなかった。今後の影響も、広告やプロモーションの自粛・イベントの延期・観光の短期的減少といったものになると予想される。総じて、当局からのアナウンスは経済全体への波及を限定的に留める工夫がなされていた印象であった。

シリキット王太后は、東日本大震災の際にブミポン前国王と日本に支援のお心を寄せられたことでも知られる。そのご厚情に深く感謝し、謹んで哀悼の意を捧げる。(岡崎)